

つがゆき隣保館だより

都賀行隣保館

TEL (82) 2679
FAX (74) 2121

令和7年度
4月号

フチっと人権講座

『桜の季節に想うこと』

4月は学校、職場、地域において色々な異動があり、別れ、あ
るいは新しい出会いがあります。

新しい出会いには期待と不安が入り混じります。

多くの方は新しい人との出会いに多少のストレスを感じられるの
ではないでしょうか。このストレスを和らげるのはやはり「明る
いシンプルなあいさつ」が効果的ではないでしょうか。

初対面の人には「余計なこと」を言わずにまずは簡単なあいさつ
が適切かと思えます。

学校においては「クラス替え」、「席替え」もあります。

席替えのあった日の授業中、席替えで斜め前の席になった女の
子の横顔をボーっと見つめていたら、彼女が私の視線に気づき、
振り向く寸前に慌てて目をそらした経験があります。なぜか胸が
ドキドキしたものでした。大人になっても「あの人は今、どこで
何をしているだろうか」と気になっていたものです。

「淡い初恋」だったかもしれません。

「愛」という字は真心（心が真ん中にある）、恋という字は下心
（心が下にある）と言われますが、「恋愛」はそれがセットに
なっているから、複雑ですね。理屈では中々説明できませんね。

好きになった人が同性であってもそれをとにかく言う人はだん
だんと時代遅れになりつつあります。

「恋愛はこうあるべき」という固定観念は薄れていつていますが、
世の中には「差別につながっていきやすい固定観念（女性は〇〇
であるべきだなど）」を捨てきれない人も、私を含めまだまだ多い
ですね。

時をかけて積み重ねてきた固定観念を捨て去ることは容易では
ありません。

しかし、昔の「淡い気持ち」を思い出すと、何となく優しい・
温かい気持ちになり、「差別につながりやすい固定観念」も少し
は溶けていくような感じがします。

以上、満開の桜木を眺めながら、綴らせてもらいました。
今年度も「フチっと人権講座」をよろしくお願いいたします。

お知らせ

令和7年度 都賀行隣保館

人権啓発講座開講式

日時 四月二十四日(木) 午後一時～二時半

演題 「性って十人十色」～知ることから始めよう～

島根県人権啓発推進センター啓発指導講師 北尾浩之さんをお招きし、開講式を開催します。性の多様性について理解を深め、無意識の差別や偏見について知る機会にしていただければと思います。

どなたでもご参加いただけますので、お誘い合わせの上ご参加ください。



※人権啓発講座の募集期間は過ぎていますが、途中からの受講もできます。まだ申し込みをされていない方は、ご連絡ください。楽しい活動と学びの場にしていただければと思いますので、本年度も引き続きよろしくお願い致します。

< 5月の予定 >

- 1日(木) 神楽面作り教室 9:30～
- 7日(水) 水玉長寿クラブ 9:30～
- 8日(木) ニコニコ健康教室 9:30～
俳句教室 9:30～
- 14日(水) 絵手紙ボランティア 9:30～
喜楽会(高梨集会所) 13:30～
- 17日(土) 習字教室 13:30～
- 19日(月) スマホ教室 13:30～
グランドゴルフ健康クラブ 13:30～
(都賀行交流センターグランド) 13:30～
- 21日(水) フラワーアレンジメント教室 9:30～
- 22日(木) ニコニコ健康教室
森林教室 13:30～
- 23日(金) 切り絵教室 9:30～
- 28日(水) かまどクラブ 9:30～

< 相談事業 >

自分のこと、家族のこと、ご近所のことなど、悩みごとはありませんか。

「人には言えない」でも誰かに聞いてほしい!!「どこへ相談すればいいの?」と思われたら隣保館へご相談ください。不安に寄り添い、問題解決のためのお手伝いをします。

他の機関とも連携していますので、安心してお越しください。訪問相談や電話でのご相談も受け付けております。



令和六年度

人権啓発講座開講式・ひだまり講演会

三月二十五日に徳島県人権エンタメ集団 友輝の中倉茂樹さん、森裕生さん、蔵本政則さんをお招きし、「あるでないで(あるじゃないか)人権」と題して人権マジックショーや交通警備員の旗を使ったパフォーマンス、差別の体験などお話をしていただきました。アンケートの中に「差別の中を生き抜いてきた自信、自分の誇りを大切にされてきたことが強く伝わった」「障害は才能であり、神様からの贈り物」という言葉に深く感動したという感想が多くありました。



かまどクラブ(三月二十五日)

令和6年度最後のかまどクラブは、参加者で協力してご飯を炊きました。災害時などに備え、一人一人がかまどでご飯を炊けるようにすることを目標に、簡単でおいしいアイデア料理を作ります。

心と体を健康に保つために、食事作りの工夫など話をしながら作ります。かまどご飯はおこげの香りが広がります。炊飯器では出せない味わいです。

☆興味のある方はぜひ一緒にかまどでご飯を炊いて食べてみませんか?

